

救急救助



救急シミュレーション訓練の様子

救急活動概要

令和 7 年中の救急出動件数は8,420件で、前年と比較し108件減少し、1 日平均 23.07件の出動で、搬送した傷病者は約20.71人となっている。

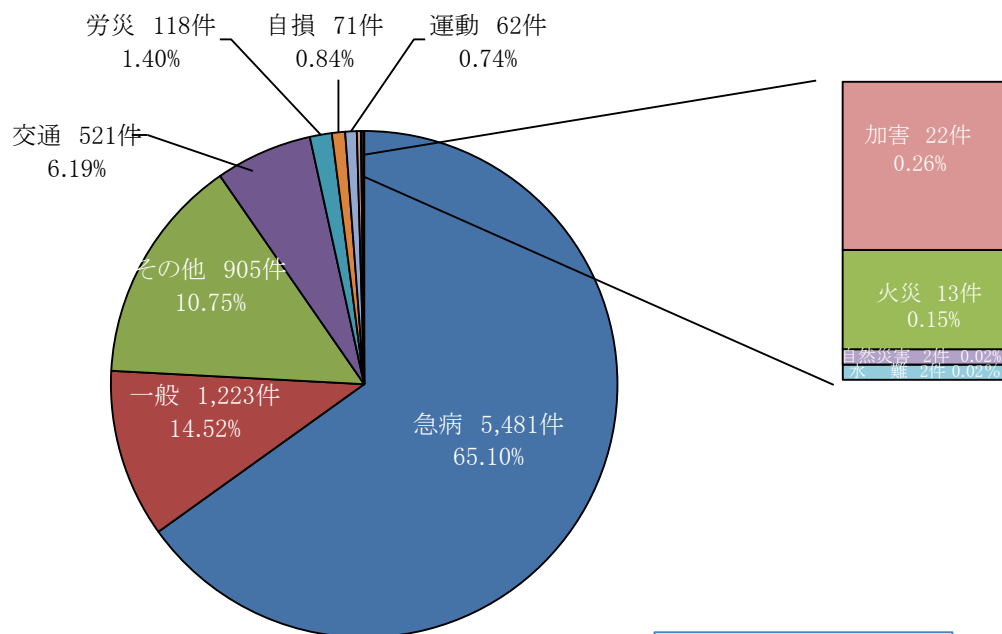
救急種別では、急病が5,481件で最も多く、次いで一般負傷1,223件、その他905件、交通事故521件の順となっている。

市町別発生状況は鹿屋市5,994件、東串良町428件、肝付町948件、錦江町526件、南大隅町521件、管轄外 3 件となっている。

救急活動の前年比率

区分	A		B		前年との比較（増△減）		令和 7 年	令和 6 年
	令和 7 年	令和 6 年	A-B=C	C/B(%)	1 日平均	1 日平均	1 日平均	1 日平均
救急出動件数	8,420	8,528	△ 108	△ 1.3	23.07	23.36		
搬 送 人 員	7,558	7,723	△ 165	△ 2.1	20.71	21.16		
不搬送件数	905	862	43	5.0	2.48	2.36		
救急種別	火 災	13	18	△ 5	△ 27.8	0.04	0.05	
	自然災害	2	4	△ 2	△ 50.0	0.01	0.01	
	水 難	2	4	△ 2	△ 50.0	0.01	0.01	
	交 通	521	511	10	2.0	1.43	1.40	
	労働災害	118	103	15	14.6	0.32	0.28	
	運動競技	62	47	15	31.9	0.17	0.13	
	一般負傷	1,223	1,131	92	8.1	3.35	3.10	
	加 害	22	24	△ 2	△ 8.3	0.06	0.07	
	自損行為	71	72	△ 1	△ 1.4	0.19	0.20	
	急 病	5,481	5,646	△ 165	△ 2.9	15.02	15.47	
	そ の 他	905	968	△ 63	△ 6.5	2.48	2.65	

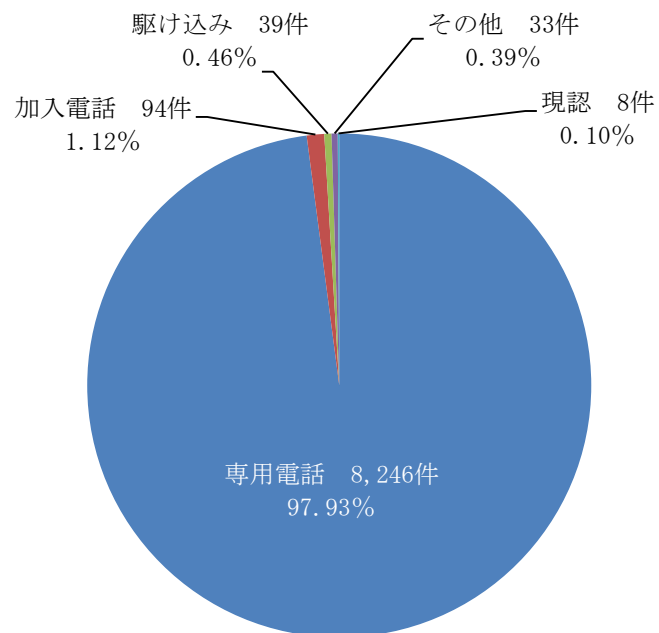
事故種別出動件数



出動件数 8,420件

(注) 端数処理(四捨五入)のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合がある。

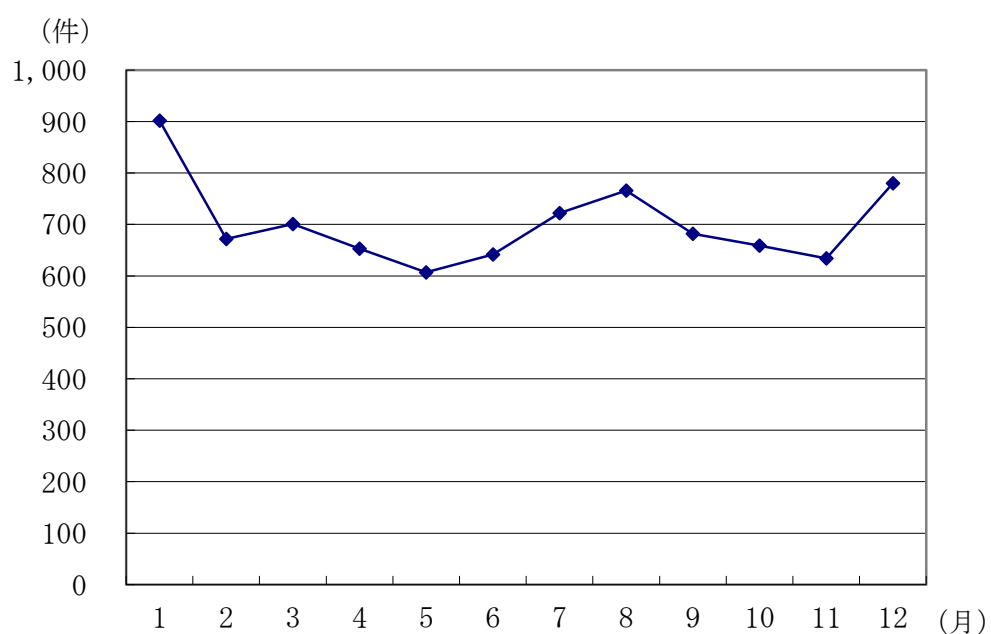
覚知別出動件数



出動件数8,420件

(注) 端数処理(四捨五入)のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合がある。

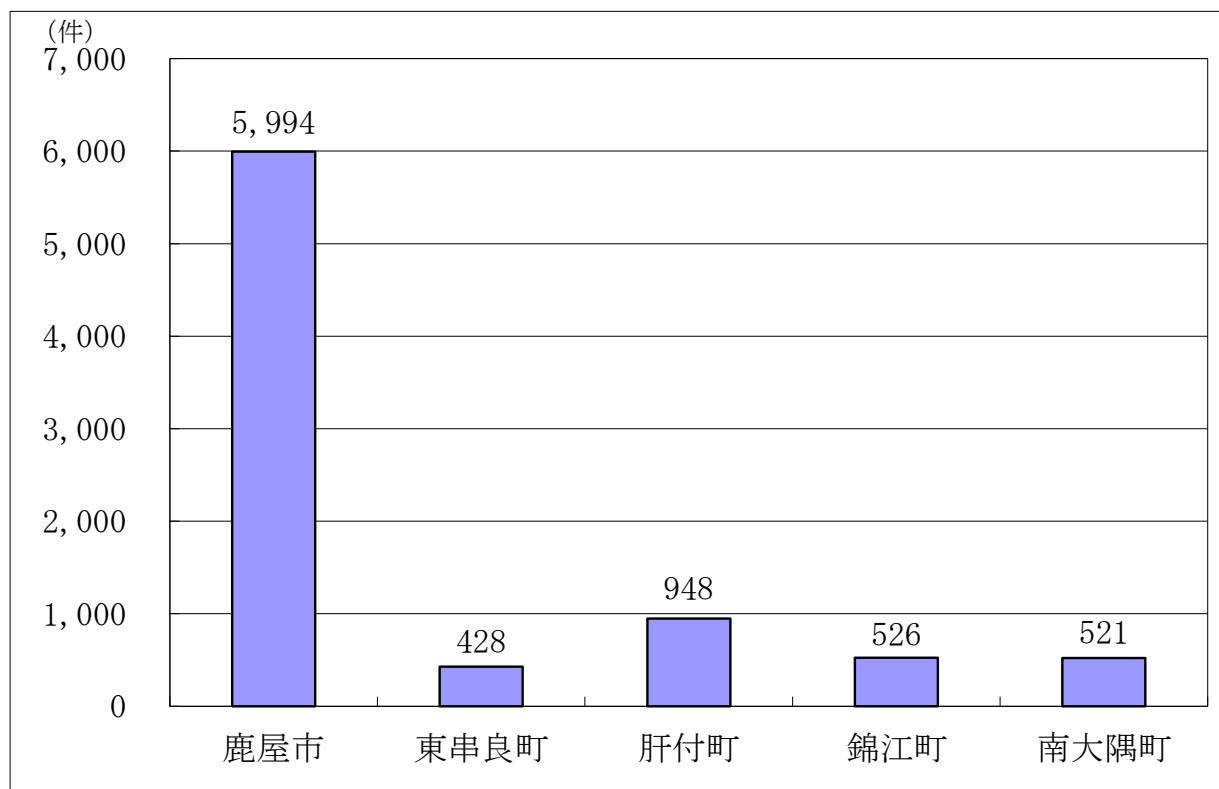
月別・事故種別出動件数



区分		月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		合計												
出動件数		8,420	902	672	701	653	607	642	722	766	682	659	634	780
構成比(%)		100	10.7	8.0	8.3	7.8	7.2	7.6	8.6	9.1	8.1	7.8	7.5	9.3
不搬送件数		905	106	79	80	55	57	59	78	92	68	67	67	97
搬送人員		7,558	797	599	622	603	553	587	647	683	617	595	568	687
事故種別出動件数	火災	13	3	5	1				2	1		1		
	自然災害	2						1		1				
	水難	2					1			1				
	交通	521	29	37	39	56	36	37	40	49	40	57	57	44
	労働災害	118	6	6	3	8	9	7	14	21	17	11	7	9
	運動競技	62	1	2	5	2	4	12	8	6	9	2	6	5
	一般負傷	1,223	123	90	89	101	102	86	105	99	91	89	120	128
	加害	22	1	2		1	2	4		4	2	5		1
	自損行為	71	6	4	6	9	7	4	13	5	8	4	1	4
	急病	5,481	636	446	481	403	371	421	476	512	436	408	374	517
	その他	905	97	80	77	73	75	70	64	67	79	82	69	72

(注) 端数処理(四捨五入)のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合がある。

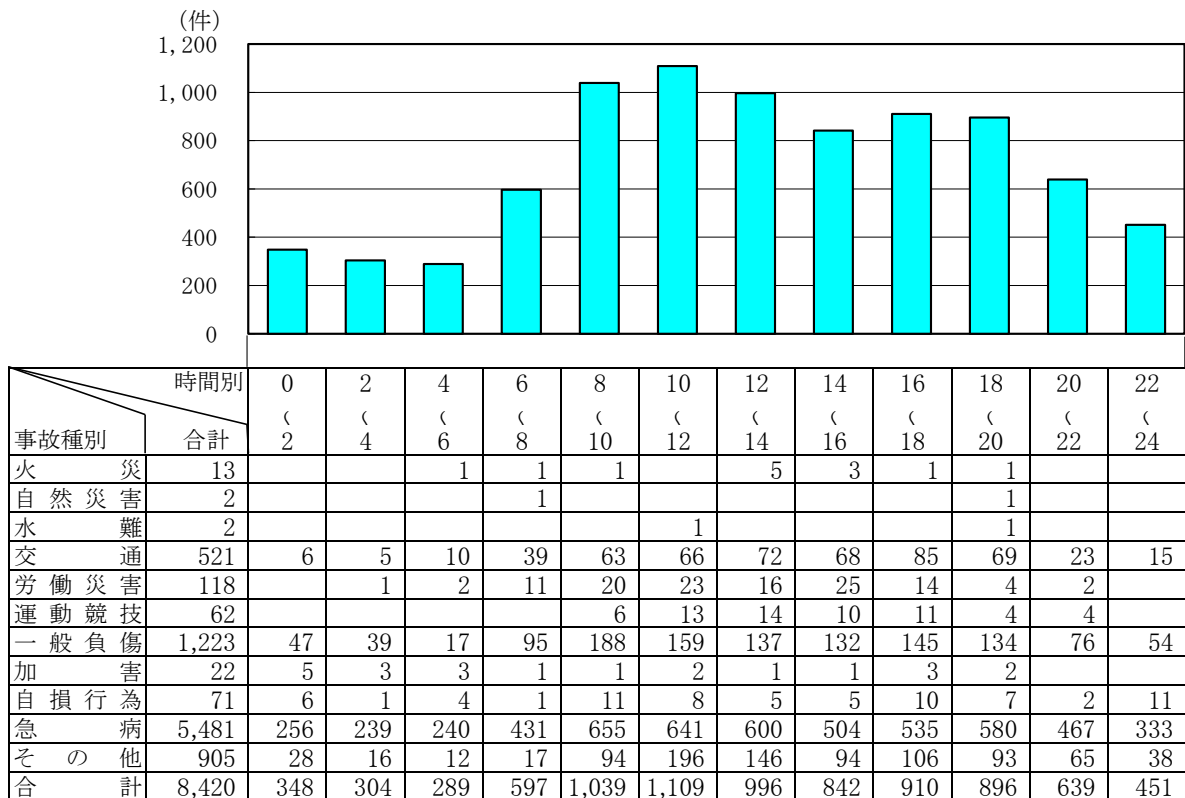
市町別発生件数



市町別 事故種別	合 計	鹿屋市				東 串 良 町	肝付町		錦江町		南大隅町		管 轄 外
		鹿 屋 市	吾 平 町	串 良 町	輝 北 町		高 山	内 之 浦	大 根 占	田 代	根 占	佐 多	
火 災	13	5	2			1	3		1	1			
自 然 災 害	2	1	1										
水 難	2								1		1		
交 通	521	312	15	59	17	36	41	4	15	2	13	5	2
労 働 災 害	118	56	4	17	9	2	15	1	3	3	6	2	
運 動 競 技	62	37	1	5		1	10				8		
一 般 負 傷	1,223	618	70	120	30	72	127	31	48	19	57	31	
加 害	22	17		1	1		2		1				
自 損 行 為	71	40	3	13	1	2	2	1	1	2	1	5	
急 病	5,481	2,935	216	532	140	309	549	88	247	96	259	109	1
そ の 他	905	688	3	24	1	5	44	30	83	3	14	10	
合 計	8,420	4,709	315	771	199	428	793	155	400	126	359	162	3
		5,994					948		526		521		
構 成 比 (%)	100	55.9	3.7	9.2	2.4	5.1	9.4	1.8	4.8	1.5	4.3	1.9	0.0

(注)端数処理(四捨五入)のため、構成比の合計は100%にならない場合がある。

時間別・事故種別出動件数

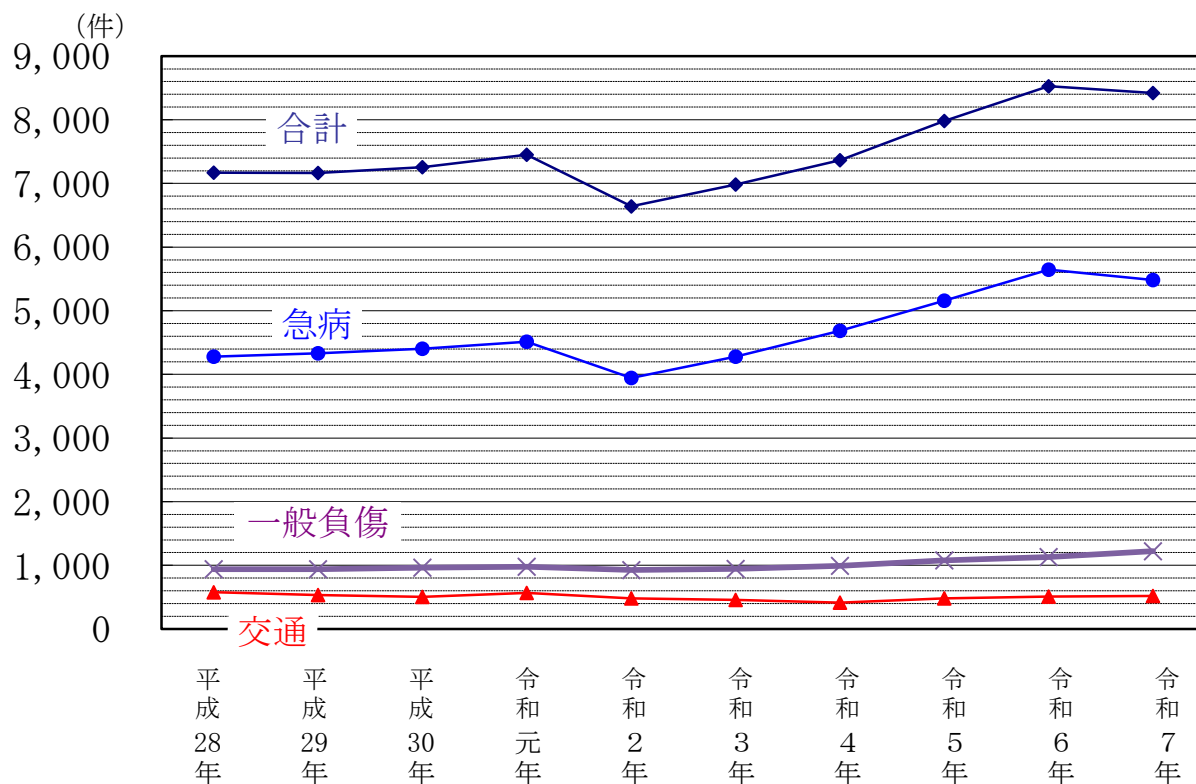


年齢区分別・事故種別搬送人員



(注)端数処理(四捨五入)のため、構成比の合計は100%にならない場合がある。

出動件数推移



年別 事故種別	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和 6年	令和 7年
火 災	9	5	4	3	9	10	10	13	18	13
自 然 災 害		1	3		2				4	2
水 難	8	5	4	5	4	6	4	4	4	2
交 通	578	534	505	569	483	457	414	481	511	521
労 働 災 害	78	78	72	87	75	72	110	103	103	118
運 動 競 技	42	54	45	60	37	45	46	75	47	62
一 般 負 傷	938	938	963	978	927	942	990	1079	1,131	1,223
加 害	26	13	27	19	23	11	16	22	24	22
自 損 行 為	76	68	50	67	61	58	64	65	72	71
急 病	4,277	4,330	4,401	4,514	3,944	4,281	4,686	5,160	5,646	5,481
そ の 他	1,137	1,136	1,182	1,148	1,076	1,101	1,023	981	968	905
合 計	7,169	7,162	7,256	7,450	6,641	6,983	7,363	7,983	8,528	8,420

医療機関別搬送人員

医療機関 事故種別	合計	救急告示医療機関						その他の医療機関						その他の 場所
		国立	公立	公的	私的		計	国立	公立	公的	私的		計	
					病院	診療所					病院	診療所		
構 成 比 (%)	97	0.5	12.8		68.1	0.4	81.8	0.1	0.8		10.4	3.7	15.0	
急 病	4,861	4	667		3,400	21	4,092	1	39		514	215	769	
交 通	448		30		383		413		3		19	13	35	
一 般	1,127		46		880	5	931		16		138	42	196	
そ の 他	1,122	37	226		486	1	750	6	2		115	9	132	1
合 計	7,558	41	969		5,149	27	6,186	7	60		786	279	1,132	1

(注) 端数処理(四捨五入)のため、構成比の合計は100%にならない場合がある。

事故種別・傷病程度別搬送人員

事故種別 傷病程度	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他	計
死亡				1	4		7		7	122	8	149
重症	3			27	13	3	167	1	5	448	169	836
中等症	1	1		92	36	11	427	2	16	2,094	616	3,296
軽症				328	58	48	526	16	14	2,197	90	3,277
その他												
合計	4	1		448	111	62	1,127	19	42	4,861	883	7,558

死亡：初診時において、死亡が確認されたもの

重症：傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの

中等症：傷病の程度が入院を要するもので重症にならないもの

軽症：傷病程度が入院加療を必要としないもの

その他：医師の診断がないもの

年齢区分別・傷病程度別搬送人員

年齢区分 傷病程度	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
死亡				23	126	149
重症	3	5	13	144	671	836
中等症	17	115	92	579	2,493	3,296
軽症		141	206	1,090	1,840	3,277
その他						
合計	20	261	311	1,836	5,130	7,558

新生児： 生後28日以内

乳幼児： 生後29日以上7歳未満

少年： 満7歳以上18歳未満

成人： 満18歳以上65歳未満

高齢者： 満65歳以上

過去10年間の署・分署別救急出動件数

年 署別	中央消防署	東部消防署	南部消防署	内之浦分署	佐多分署	輝北分署	合計
平成28年	4,023	1,669	871	196	175	235	7,169
平成29年	4,050	1,632	903	180	172	225	7,162
平成30年	4,061	1,722	887	206	174	206	7,256
令和元年	4,207	1,826	876	163	184	194	7,450
令和2年	3,860	1,548	757	137	151	188	6,641
令和3年	3,986	1,636	793	177	176	215	6,983
令和4年	4,267	1,715	821	177	174	209	7,363
令和5年	4,643	1,881	856	203	173	227	7,983
令和6年	5,125	1,920	872	178	186	247	8,528
令和7年	4,958	2,022	893	148	166	233	8,420

署・分署別救急資格講習状況

(令和8年4月1日現在)

資格 \ 署別	中 央 消 防 署	東 部 消 防 署	南 部 消 防 署	内 之 浦 分 署	佐 多 分 署	輝 北 分 署	消 防 本 部	合 計
救 急 救 命 士	18	13	10	4	4	5	9	63
救 急 標 準 課 程 (救 急 科)	37 (2)	19	18	6	6	5	22	113 (2)
無 資 格	4	1					2	7
合 計	59 (2)	33	28	10	10	10	33	183 (2)

※うち()は再任用職員

署・分署別応急手当指導員状況

(令和8年4月1日現在)

資格 \ 署別	中 央 消 防 署	東 部 消 防 署	南 部 消 防 署	内 之 浦 分 署	佐 多 分 署	輝 北 分 署	消 防 本 部	合 計
指 導 員	52(1)	30	26	10	10	10	31	169(1)

※うち()は再任用職員

特定行為実施推移状況

(過去5年)

年中 \ 区分	救急件数(件)	特 定 行 為 件 数 記 録			心 肺 蘇 生 者 対 象
令和3年	6,983	気 道 確 保	36		152
		輸 液	45		
		薬 剤 投 与	44		
		処 置 拡 大	42		
令和4年	7,363	気 道 確 保	78		172
		輸 液	48		
		薬 剤 投 与	47		
		処 置 拡 大	39		
令和5年	7,983	気 道 確 保	76		172
		輸 液	64		
		薬 剤 投 与	62		
		処 置 拡 大	30		
令和6年	8,528	気 道 確 保	54		183
		輸 液	105		
		薬 剤 投 与	61		
		処 置 拡 大	17		
令和7年	8,420	気 道 確 保	53		171
		輸 液	66		
		薬 剤 投 与	68		
		処 置 拡 大	44		

気道確保 : 厚生労働大臣の指定する器具による気道確保(気管挿管・LT等)

輸 液 : 厚生労働大臣の指定する薬剤を用いた静脈路確保のための輸液(乳酸リンゲル液)

薬剤投与 : 厚生労働大臣の指定する薬剤の投与(アドレナリン)

処置拡大 : 心肺停止前の傷病者への静脈路確保・ブドウ糖投与

住民に対する応急手当普及啓発指導状況

区分 年	上級救命講習		普通救命講習		応急手当普及員		その他講習		合 計	
	受講人数	回数	受講人数	回数	受講人数	回数	受講人数	回数	受講人数	回数
平成28年	2	1	1,464	108	14	2	5,694	177	7,174	288
平成29年	1	1	1,654	110	2	1	6,222	182	7,879	294
平成30年	1	1	1,270	90	5	1	5,819	181	7,095	273
令和元年	3	2	1,481	117	9	1	5,840	167	7,333	287
令和2年			327	35	5	1	1,253	59	1,585	95
令和3年	1	1	661	62	9	4	2,271	103	2,942	170
令和4年	1	1	761	69	2	2	3,312	128	4,076	200
令和5年	4	4	1,305	109	13	1	4,502	179	5,824	293
令和6年	1	1	1,003	82	2	2	4,205	183	5,211	268
令和7年	6	17	1,449	121			3,799	170	5,254	308
合 計	20	29	11,375	903	61	15	42,917	1,529	54,373	2,476

口頭指導状況

月 年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
平成28年	94	66	72	56	64	56	83	84	84	50	75	72	856
平成29年	81	71	83	48	43	48	42	64	56	107	83	93	819
平成30年	80	101	96	83	87	58	99	95	82	74	67	62	984
令和元年	93	67	68	51	54	40	54	60	58	44	52	36	677
令和2年	63	37	51	62	46	45	57	91	56	64	63	55	690
令和3年	65	52	46	52	50	55	58	70	52	58	64	45	667
令和4年	67	50	52	44	46	59	77	67	45	61	49	62	679
令和5年	86	40	49	46	43	42	54	57	49	52	58	72	648
令和6年	83	68	83	68	65	59	124	99	76	68	68	94	955
令和7年	120	96	83	72	48	49	67	74	75	67	62	77	890
合 計	832	648	683	582	546	511	715	761	633	645	641	668	7,865

救助活動概要

令和7年中の救助出動件数は86件で、前年より9件の増となっている。

活動件数は49件、救助人員は54人である。

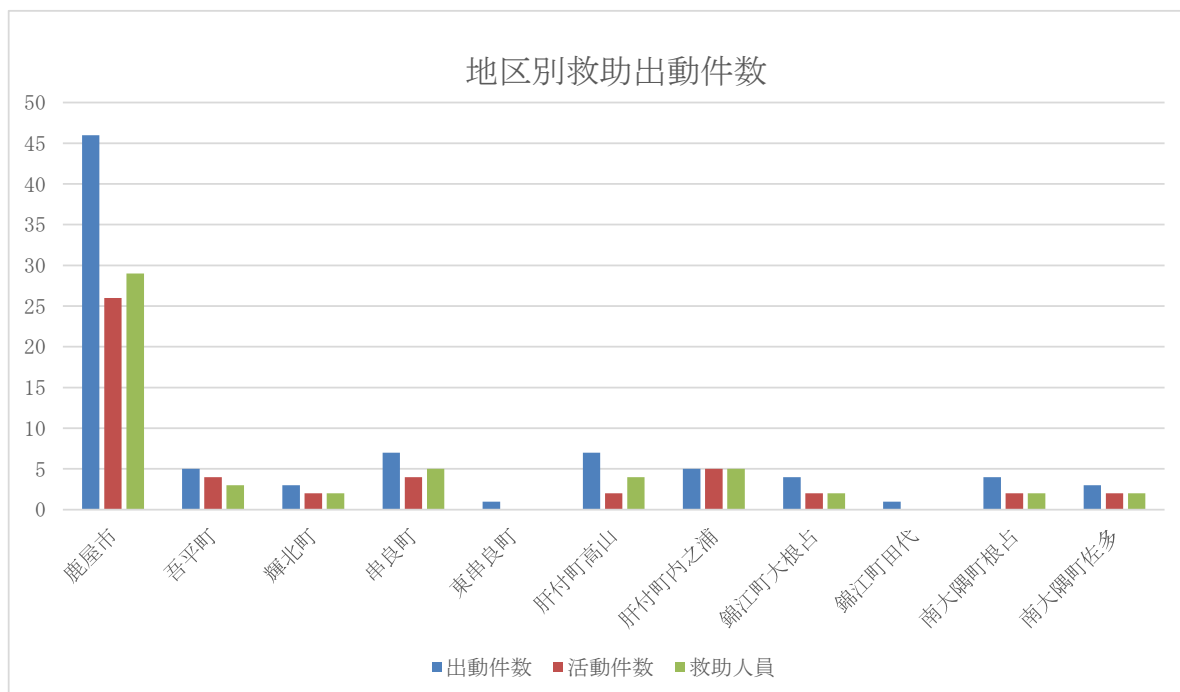
事故種別では交通事故が40件で最も多く、次いでその他の事故23件、建物等による事故9件、機械による事故7件、水難事故4件、風水害等自然災害事故2件、建物火災1件の順となっている。

市町別発生状況は鹿屋市61件、東串良町1件、肝付町12件、錦江町5件、南大隅町7件となっている。

救助活動の前年比率

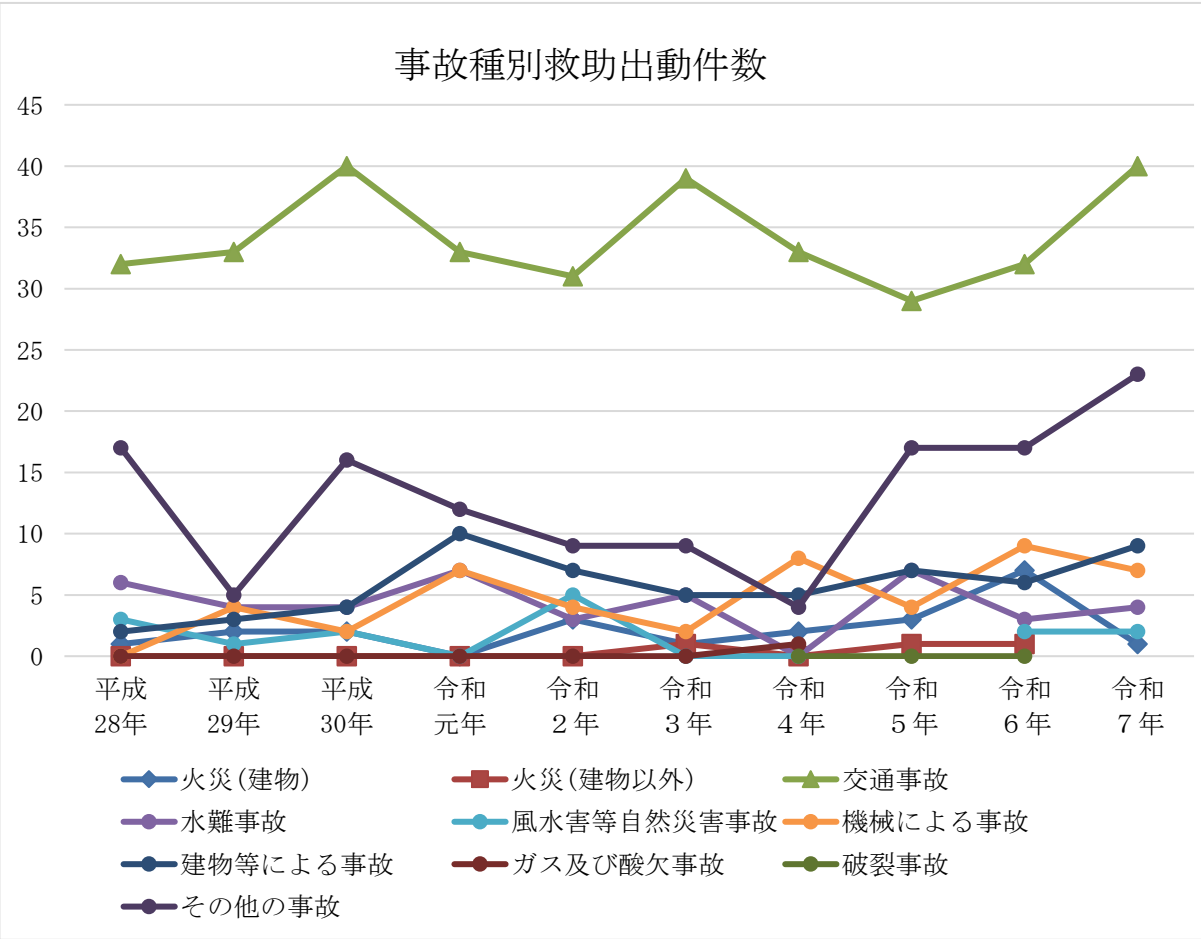
年別		令和7年中			令和6年中			比較		
区分		出動件数	活動件数	救助人員	出動件数	活動件数	救助人員	出動件数	活動件数	救助人員
火災	建物	1	1		7	7		△ 6	△ 6	
	建物以外				1	1		△ 1	△ 1	
交通事故		40	17	22	32	20	25	8	△ 3	△ 3
水難事故		4	4	4	3	1	1	1	3	3
風水害等 自然災害事故		2	2	4	2				2	4
機械による事故		7	4	4	9	7	7	△ 2	△ 3	△ 3
建物等による事故		9	8	8	6	6	6	3	2	2
ガス及び酸欠事故										
破裂事故										
その他の事故		23	13	12	17	13	13	6		△ 1
合計		86	49	54	77	55	52	9	△ 6	2

地区別救助出動件数



区分 市町別		出 動 状 況			種 別									
		出 動 件 数	活 動 件 数	救 助 人 員	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	然 風 災 水 害 事 故 等 自	よ 機 械 の 事 故 に	よ 建 る 物 事 等 故 に	酸 ガ ス 事 及 故 び	破 裂 事 故	の そ の 事 の 故 他
					建 物	以 建 外 物								
中 央 署	鹿 屋 市	46	26	29	1		27	1		3	7			7
	吾 平 町	5	4	3			1		1	1				2
	計	51	30	32	1		28	1	1	4	7			9
分 署 北	輝 北 町	3	2	2			1				1			1
東 部 署	串 良 町	7	4	5			3			2				2
	東 串 良 町	1					1							
	肝 付 町 高 山	7	2	4			3		1		1			2
	計	15	6	9			7		1	2	1			4
分 之 署 浦	肝付町内之浦	5	5	5										5
南 部 署	錦江町大根占	4	2	2			2	1						1
	錦 江 町 田 代	1												1
	南大隅町根占	4	2	2			2	1						1
	計	9	4	4			4	2						3
分 佐 署 多	南大隅町佐多	3	2	2				1		1				1
管 轄 外														
合 計		86	49	54	1		40	4	2	7	9			23

過去10年間の事故種別救助出動件数



種別		年別									
		平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
火 災	建 物	1	2	2		3	1	2	3	7	1
	建 物 以 外						1		1	1	
交 通 事 故		32	33	40	33	31	39	33	29	32	40
水 難 事 故		6	4	4	7	3	5		7	3	4
風水害等自然災害事故		3	1	2		5				2	2
機 械 に よ る 事 故			4	2	7	4	2	8	4	9	7
建 物 等 に よ る 事 故		2	3	4	10	7	5	5	7	6	9
ガス及び酸欠事故								1			
破 裂 事 故											
そ の 他 の 事 故		17	5	16	12	9	9	4	17	17	23
合 計		61	52	70	69	62	62	53	68	77	86